

# 子育て・教育環境をさらに充実

## 子どもの気持ち可視化・文科省調査研究事業採択・新校舎建設

市は、子どもが健やかに育つ環境の充実を図るため、子どもが自分の「気持ち」と「健康」をタブレットのアプリを用いて発信、いじめや虐待などの事象を早期から把握する仕組みを構築する。同アプリ内にはSNSでの相談ツールも備え、家族等身近な人に言い出しにくい悩みを相談できる機能も設ける。また、文科省が実施する令和4年度の調査研究事業「幼保小架け橋プログラム事業」に本市が実施モデル地域として採択。いわゆる「小1プロブレム」などへの対応のため幼保小それぞれの関係者が直接交流する機会をつくるなど、今後3年間にわたり、実践的カリキュラムの全国展開に向けた研究に取り組む。教育関連では、枚方市立高陵小学校と中宮北小学校が今年4月に統合し、禁野小学校として開校。現在、禁野小学校の新校舎建設の準備を進めており、落札候補者の提案デザインを公開する。新校舎の完成は令和8年度内を予定。

### ★子どもの気持ちの可視化と SNS 相談の実証実験

いじめや虐待、子どもの貧困など子どもを取り巻く課題が多様化するなかで、小中学校から配布しているタブレットのアプリを使い、子どもが自分の「気持ち」と「健康」を発信する仕組みを公民連携で構築する。

子どもたちが自分の状態を「良い・普通・悪い」の3段階で送信すると、担任の先生などがそれを確認して、気になる子がいた場合には声掛けするなどして早期からの対応につなげる。また、同アプリ内にはSNSの相談ツールも備え、家族等身近な人に言い出しにくい悩みを相談できる機能も設ける。

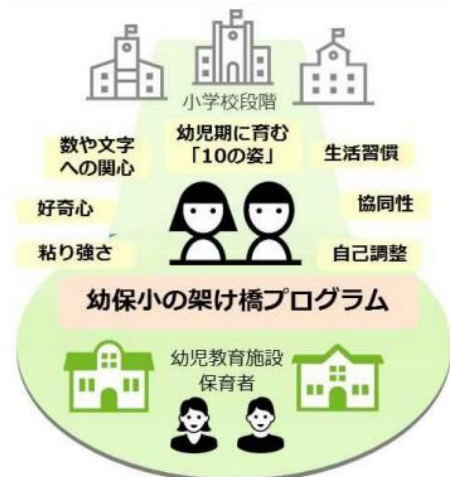
<問い合わせ> 子ども青少年政策課 電話 072-841-1375、FAX 072-843-2244  
児童生徒支援課 電話 050-7105-8048、FAX 072-851-2187

### ★「幼・保・小をつなぐ架け橋期のカリキュラム」開発へ

#### 文科省の調査研究事業のモデル地域に採択

文科省が実施する令和4年度の調査研究事業「幼保小かけ橋プログラム事業」に本市が実施モデル地域として採択。いわゆる「小1プロブレム」などへの対応のため、幼保小それぞれの関係者が直接交流する機会をつくるなど連携の強化に取り組んできた実績を踏まえ、今後3年間にわたり、実践的カリキュラムの全国展開に向けた研究に取り組む。

<問い合わせ> 公立保育幼稚園課  
電話 072-841-1473、FAX 072-841-4319



## ★禁野小学校 新校舎の提案デザインを公開

枚方市立高陵小学校と中宮北小学校が今年4月に統合し、禁野小学校として開校。禁野小学校の新しい校舎建設の準備を進める中、落札候補者の提案デザインを公開する。新校舎の特徴は、学年ごとにユニット化し、廊下をオープンスペースとして利用できるように教室との区切りを開放できるようにした点。さらに、あおぞら広場を囲む形で校舎や体育館をつなげる校舎配置で、校舎全体を学び場としてとらえられるように設計されている。新校舎の完成は令和8年度内を予定。



<問い合わせ> 新しい学校推進室 電話 050-7105-8020、FAX 072-851-9335  
施設整備室 電話 072-841-1488、FAX 072-841-4607